

開 会 (15:30)

○開会の発声(司会 福森星輔会員)

司会より開会の発声と議場の閉鎖が行なわれた。

○議長選出(司会 福森会員)

席上にて議長の立候補がいなかったため、司会より岡田直人氏を推薦した。

○議長就任・挨拶(岡田 議長)

岡田議長より就任挨拶があり、以下の報告があった。

- ・この通常総会の終了予定時刻は、17:30となっております。
- ・終了後の18:00から、「懇親会」を予定しております。時間に限りがありますので、円滑な議事進行にご協力くださるようお願い致します。

○資格審査員の選出(岡田 議長)

資格審査員として丸山正三会員と、林かおり会員の2名が選出された。

○議事録署名人の選出(岡田 議長)

議事録署名人3名のうち、1名については社団法人として会長がその任に当たる。

他2名は、清野光彦会員と荒木志保会員の2名が選出された。

○会長挨拶(柏 会長)

会長をさせていただいております、柏と申します。

今日は総会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

来年度中には会員が1,500人を超えるものと考えておりますが、それにしても総会の出席者が寂しいですが、これは執行部の今後の課題と受けとめさせていただきたいと思っております。

本日は、2010年度の事業計画と予算が中心になるわけですが、約1年をかけて各委員会、理事会等で会の改正、事業のあり方等も含めて検討させていただきました。

現段階で総会にお示しできるものとして、役員選出、支部の設置、費用弁償等に関する規則等も含めということでおはかりをしたいと考えております。

議長の岡田先生からもお話がありましたが、時間に限りがある中で審議を賜りまして、活発なご意見、ご討議をいただければと考えております。よろしくお願い致します。

○資格審査報告(岡田 議長)

- ・資格審査委員の丸山会員より次のとおり報告がなされた。

先に資格審査委員に選出された丸山です。

総会の成立について、ただ今、出席者と書面表決書・委任状を確認いたしましたのでご報告いたします。

- ・まず、正会員総数は、1月31日現在 1444 人です。(2010年1月31日現在)
 - ・定足数は「(社)北海道社会福祉士会定款」第25条の規程により、正会員総数の過半数です。従いまして、定足数は 723 人以上ということになります。
 - ・事業計画及び予算は、「(社)北海道社会福祉士会定款」第41条の規程により、総会において、正会員の3分2以上です。議決数は 963人以上ということになります。
 - ・次に出席者総数をご報告いたします。
 - ・事務局に提出された書面表決書・委任状の総数は 1031 人
 - ・この会場の出席者数は 61 人です。
 - ・合計しますと、出席者総数は、1092 人です。
- 出席者数が定足数を満たしておりますので、この総会、事業計画及び予算の議決は有効に成立しておりますことをご報告いたします。

○開会宣言(岡田 議長)

定足数の要件を満たしており、この総会は成立しているため、岡田議長より総会の開会が宣言された。

○審議事項1(岡田 議長)

- ・議案第1号について岡田議長より説明が求められ、大井戸副会長より説明があった。

【質疑応答】なし

【採決】書面表決 承認 390 名、不承認 6 名 委任状 635 名
出席会員 賛成 61 名、反対 0 名

書面表決書・委任状を加えて、議案第1号は承認された。

○審議事項2〈岡田 議長〉

・議案第2号について岡田議長より説明が求められ、柏会長より説明があった。

【質疑応答】

Q地区支部選出理事の選出方法について

A地区支部で複数立候補の場合は各地区支部で選挙を行い、選出された各地区支部選出理事候補が全道での選挙で確定する。

Q総会の時に各地区支部の人だけで選挙を行うのか

A事前に郵送で行う

Q事前に複数いる場合に各地区支部で選挙を行うのか

A地区支部選挙で候補を選出し、最終的な選挙は全道で行う

Q全道理事と地区支部理事の役割の違いについて

A役割は同じ

Q役割が同じであれば意味がないのでは

A基本は同じであるが、地区支部理事にはパイプ役としての役割もある

Q全道で選挙を行う意義について

A方法はいくつかあると思うが、選挙の管理等を考えると現段階では現状のものがベスト

Q全道理事のみの立候補者しかいなかった場合について

A補欠選挙、再選挙等を行う

Q地区支部選出理事候補が8名出たときの選挙について

A1名を超えた地区のみ選挙を行う

Q2名地区支部候補が出たときの現実的な対応について

A地区支部理事1名、全道理事1名という考えもある

Q応募者多数による地区支部理事選挙実施の可能性について

A可能性としては考えられる

Q地区支部選出理事候補者の扱いについて

A基本的には地区支部で選出の方が理事になる

Q地区支部選出理事候補者の選出について

A地区支部活動の状況把握を行い、見守っていく

Q地区支部選出理事を道で選挙することの課題について

A地区支部活動の状況把握を行うことで解決は可能

Q議案第2号に採決見送りの動議を出すことは可能か

A書面表決等を考慮し、このまま進めたい

Q議案事項の意思決定の扱いについて

A意思決定とは？

Q動議等による意思決定の扱いについて

理事会で協議のため、一時休会

再開

A役員選出規則の趣旨について再度説明

Q動議にこだわっているわけではないが、書面表決等で決まってしまうのはどうか

A基本的には会員全員の郵送による全道理事の選出が前提の選挙になるので、現状では道が一括で行わせていただきたい

【採決】書面表決 承認 393 名、不承認 3 名 委任状 638 名

出席会員 賛成 39 名、反対 19 名

書面表決書、委任状を加えて、議案第2号について承認された。

○審議事項3〈岡田 議長〉

・議案第3号について岡田議長より説明が求められ、大井戸副会長より説明があった。

【質疑応答】

Q地区支部活動費助成金等の剰余金の扱いについて

A通常どおり事業が行われていれば、剰余金の返還は考えていない

【採決】書面表決 承認 394 名、不承認 2 名 委任状 638 名

出席会員 賛成 56 名、反対 0 名

書面表決書、委任状を加えて、議案第3号について承認された。

○審議事項4〈岡田 議長〉

・議案第4号について岡田議長より説明が求められ、奥寺副会長より説明があった。

【質疑応答】なし

【採決】書面表決 承認 392 名、不承認 4 名 委任状 638 名

出席会員 賛成 56 名、反対 0 名

書面表決書、委任状を加えて、議案第4号について承認された。

○審議事項5〈岡田 議長〉

・議案第5号について岡田議長より説明が求められ、田中事務局長より説明があった。

【質疑応答】

Q研究報告発表の助成の科目について

A組織活動事業費に含まれる

Q第三者評価事業推進機構運営事業 収支予算書の補正について

A収入の減額、雑支出の発生のため補正を実施

【採決】書面表決 承認 390 名、不承認 6 名 委任状 638 名

出席会員 賛成 56 名、反対 0 名

書面表決書、委任状を加えて、議案第5号について承認された。

○審議事項6〈岡田 議長〉

・議案第6号及び議案第7号について岡田議長より説明が求められ、第6号については柏会長より、第7号については田中事務局長より説明があった。

【質疑応答】

Q第三者評価者養成研修の今後の予定について

A現状は養成研修より継続研修を優先し、今後は新しい評価基準に基づいて検討していく

Q入会促進キャンペーンの実施に伴う効果について

A今年度10月～12月（20名北海道入会）。12月については10名入会（都道府県1位）

全国の入会は304名

Q学生を含む社会福祉士を志す人への支援について

A学生の入会率アップのため、研修費等の参加費を減額するなどの他に学生以外の方の支援も含め、今後具体的に検討していく

Q一般会計 組織活動事業費、委員会活動事業費の旅費交通費支出について

A日当の廃止により組織活動事業費は減額している。委員会活動事業費については、委員会の増加、各地区支部からの委員選出により増加している

Q収支予算書総括表 前期繰越収支差額、次期繰越収支差額について

A厳しい状況の中ではあるが、予算上の暫定で計上している

・第三者評価基準等委員会の付加項目がない部分についての作成依頼

Q特別会計・第三者評価事業 収支予算書 各種参加費等収入について

A今年度は研修会の参加者数が見込より少なかったため減額補正している

来年度については研修数の増加等で予算を増額している

Q一般会計 収支予算書 各種参加費等収入の減額について

A参加者の厳しい状況を見込、減額している

Qホームレス支援の内容、予算について

A反貧困ネットワークを中心に札幌で支援を行っている

予算は一般会計 組織活動事業費 関係団体・機関との連携に計上

Q地区支部独自事業について

Aこれまでの事業、地区支部での学習会を想定しているが、地区支部として行いたいものがあればあげてほしい

Q診療報酬での社会福祉士の明記による、社会福祉士会としての方針について

A社会福祉士会としても、医療SWとの連携等も含め支援を行っていききたい

Q診療報酬の明記による社会福祉士への理解に対する社会福祉士会の取組について

A社会福祉士会としてもソーシャルアクション等を通して取組んでいきたい

【採決】

書面表決 承認 391 名、不承認 5 名 委任状 640 名

出席会員 賛成 56 名、反対 0 名

書面表決書、委任状を加えて、議案第6号、第7号について承認された。

○報告事項〈岡田 議長〉

・報告事項第1号から第6号まで、まとめて各理事から説明があった。

報告事項第1号について、柏会長より説明があった。

報告事項第2号について、奥寺副会長より説明があった。
報告事項第3号について、奥寺副会長より説明があった。
報告事項第4号について、大井戸副会長より説明があった。
報告事項第5号について、大井戸副会長より説明があった。
報告事項第6号について、大井戸副会長より説明があった。

○議長退任〈岡田 議長〉

すべての議案の議決を終了したため議長退任となった。

○閉会の辞〈司会 福森氏〉

通常総会の議事がすべて終了したため、閉会となった。

○会長挨拶〈柏 会長〉

最後に皆様方にお話をさせていただきたいと思います。

ばあとなあとの関係で、これまで後見人候補者を社会福祉士として養成してまいりましたが、社会福祉士の後見人が増えるにあたって、適切に後見活動をしていないと思われるケースが出てきております。

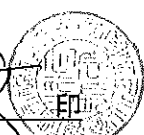
今後、ばあとなあ、社会福祉士会が後見人をしている社会福祉士への支援ということで面談、電話等でお話をさせていただくことを予定しております。

社会福祉士としての信頼を損なうことなく実施をしていきたいと考えておりますので、ご協力、ご理解をお願い致します。ありがとうございました。

上記議決を明確にするため、議事録を作成し、議長及び議事録署名人は次のとおり署名捺印した。

2010年3月26日

議長 岡田直人 

議事録署名人 柏 若文 

議事録署名人 清野 光彦 

議事録署名人 荒木 志保 